

授業科目	小児看護学特論 Advanced Child and Family Health Nursing		1・2 学年	前期	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎ 大久保 明子		【所属】 新潟県立看護大学				
【到達目標】 小児看護の対象である子どもと家族を理解するための基本概念・理論について理解を深める。							
【授業概要】 小児看護の実践に必要な子どもの発達や、家族関係・家族発達に関する諸理論を概観し、看護への実践的活用方法を検討する。							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容			備考	
1	講義	ガイダンス	成長発達や家族関係・家族発達に関する諸理論を学ぶ意義 学習の進め方				
2-14	プレゼンテーション・討論	子どもと家族を理解するための基本概念と理論	エリクソンの心理社会的発達理論 ピアジェの認知発達理論 ボウルビイの愛着理論 セルフケア理論 家族発達理論、家族システム理論 家族ストレス理論 プリパレーション 子どものレジリエンス				
15	討論	まとめ					
【評価方法、評価基準】 発表資料 50%、プレゼンテーションと討論 50%で評価する。							
【テキスト】 適宜、指示する。							
【参考書・資料等】 適宜、指示する。							
【受講、課題、資料配布等のルール】 初回開講時に説明する。							
【教員からのメッセージ】 プレゼンテーションや討議を中心に授業を進めていきますので、主体的な参加を期待します。							
【オフィスアワー】 事前にメール等で時間調整をしてください。							

授業科目	小児看護学援助論 I Child and Family Health Nursing I		1・2 学年	通年	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 【所属】 ◎ 大久保 明子 新潟県立看護大学						
【到達目標】 小児看護領域における自己の関心領域の国内外の文献クリティークを通して、自己の研究課題を探求する。							
【授業概要】 文献クリティークと文献レビューの方法について実践的に学び、自己の関心領域の研究動向について文献レビューを行い、自己の研究課題を探求する。							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容		備考		
1	講義	オリエンテーション	文献検索、文献クリティーク 文献レビューの方法				
2・3	講義 プレゼン テーション	小児看護領域における看護研究の 動向と課題	自己の研究テーマ、研究疑問 に関するプレゼンテーション				
4-12	プレゼンテ ーション・討議	小児看護学に関連した国内外の 文献検索と文献クリティーク	国内外の文献検索と文献クリ ティーク				
13・14	プレゼンテ ーション・討議	文献レビュー	文献リストの作成と研究課題 の絞り込み				
15	討論	まとめ 研究課題の明確化	研究課題の発表				
【評価方法、評価基準】 プレゼンテーションと討論 50%、文献レビューのレポート 50%で評価する。							
【テキスト】 適宜、指示する。							
【参考書・資料等】 適宜、指示する。							
【受講、課題、資料配布等のルール】 初回開講時に説明する。							
【教員からのメッセージ】 プレゼンテーションと討議を中心に進めていきますので、主体的な参加を期待します。							
【オフィスアワー】 事前にメール等で時間調整をしてください。							

授業科目	小児看護学援助論Ⅱ Child and Family Health Nursing II		1・2 学年	通年	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎ 大久保 明子	【所属】 新潟県立看護大学					
【到達目標】 小児看護領域の自己の研究課題に関する国内外の文献を検討し、研究計画書を作成する。							
【授業概要】 文献レビューをもとに自己の研究課題に関する研究意義や適した研究方法の選択について検討し、研究計画書を作成する。							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容		備考		
1・2	講義	オリエンテーション 小児看護における研究プロセス	研究計画書の構成、研究論文の構成、研究倫理				
3・4	プレゼンテーション・討議	自己の関心領域における研究課題の明確化	文献クリティークと文献レビューによる研究課題の明確化				
5-12	プレゼンテーション・討議	研究計画の検討	研究意義の明確化 研究フィールドの準備 研究方法の検討				
13-15	プレゼンテーション・討議	研究計画書の作成と発表、まとめ	研究計画書の発表と検討				
【評価方法、評価基準】 プレゼンテーションと討議 50%、研究計画書 50%で評価する。							
【テキスト】 適宜、指示する。							
【参考書・資料等】 適宜、指示する。							
【受講、課題、資料配布等のルール】 初回開講時に説明する。							
【教員からのメッセージ】 プレゼンテーションと討議を中心に進めていきますので、主体的な参加を期待します。							
【オフィスアワー】 事前にメール等で時間調整をしてください。							

授業科目	小児看護学特別演習 Seminar of Child and Family Health Nursing		1・2 学年	後期	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎ 大久保 明子	【所属】 新潟県立看護大学					
【到達目標】 小児看護領域の自己の研究課題について、研究計画書を完成させる。							
【授業概要】 研究計画書の審査基準（研究課題の適切性、研究方法や分析方法の妥当性、倫理的配慮、論理的 一貫性、内容の整合性）を満たす研究計画書を完成させる。							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容			備考	
1・2	講義 プレゼンテーション・討議	オリエンテーション 研究課題の決定	研究プロセスや論文の要素 等について復習 自己の研究の進め方の計画				
3-5	フィールド ワーク	研究フィールドの検討と準備	関連学会への参加 フィールドワーク及び依頼 準備				
6-10	プレゼンテーション・討議	研究計画書作成	研究方法と分析方法の妥当 性の検討				
11-14	プレゼンテーション・討議	倫理審査申請書書類の作成	倫理審査申請書書類の作成 と検討				
15		まとめ	研究計画書の修正				
【評価方法、評価基準】 プレゼンテーション 30%、研究計画書・倫理審査書類の完成度 70%で評価する。							
【テキスト】 適宜、指示する。							
【参考書・資料等】 適宜、指示する。							
【受講、課題、資料配布等のルール】 初回開講時に説明する。							
【教員からのメッセージ】 主体的に教員に連絡を取り、研究計画書および、倫理審査書類を完成させてください。							
【オフィスアワー】 事前にメール等で時間調整をしてください。							